

8月10日(土) 第29回 木島平村夏まつり

夏の風物詩、「木島平村夏まつり」がお盆にかけて開催されます。帰省される方は、一村民となつて輪の中に入り、ふるさとの仲間と一緒に盛り上がりましょう。

【場所】 木島平村中央グラウンド
【日程】 8月10日(土)

時間(午後)	当日のスケジュール
6:00～	受付
6:30～	子ども達(園児)のダンス
6:45～	開会行事
7:00～	〔踊り〕 盆じゃもの 木島平どどんか
7:40～	休憩
8:00～	〔踊り〕 調布音頭 からす踊り
8:40～	閉会行事
8:50～	花火打ち上げ

※時間は目安です

【注意事項】

当日、会場周辺は大変込み合います。中央グラウンド周辺にご実家がある方で参加される方は、徒歩での参加をお願いいたします。



外から眺める我が故郷

東京都江東区 伊東和彦（大町出身）

十八歳の高校卒業まで木島平村で過ごしました。朝から晩までスキーや野球に明け暮れ、木島平村が世の中の全てだと思っていました。が、あつという間に村外での生活のほうが長くなっていることに気付いた今日この頃です。

大学時代、当時村の観光課長だった親戚の伯父さんから聞いた話です。東京駅での観光PRイベントに出向いた際の話でした。志賀高原や野沢温泉村、当時売り出し中の小布施町など北信の名だたる観光地には山の人ばかり。一方、我が木島平村のテントは閑散とした有様で「東京の人は木島平らなんて全然知らねんだ。まあんぜつねえ思いしたなあ。」と笑っておられたのを鮮烈に覚えています。

仕事柄、色々な地域の方々とお話をすることがありますが、東京というところは実は地方出身者の集り。必ずお互いの地元の話になります。話が長くなるのも面倒なので、「長野県の上の方でして：」

「野沢温泉とか、志賀高原とかの近くでして・・・」と相手の様子を見ながら、何処ですかと聞いてくる方には「木島平村という村なんですが」・・・反応にビックリ。

「木島平村知ってますよ！スキー場ありますよね。馬曲温泉と



平成27年3月開業 新幹線飯山駅

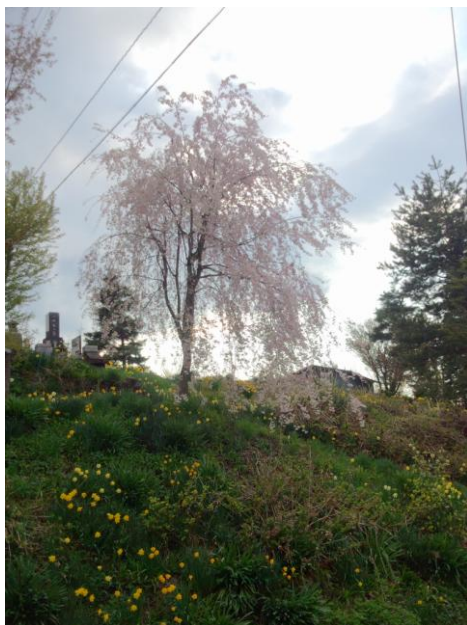
か。」実はご存知の方が結構多いんです。

長野道や長野新幹線の開通で東京からのアクセスの良さもあるでしょう。（再来年春には東京駅から飯山駅まで約二時間！個人的には大助かりの大歓迎です！）

会報第百十号で寄稿された三鷹市行政相談員の田谷様とは、広い東京で偶然、木島平村の話題でご主人と盛り上がり、藤原会長共々、お見知り置き頂いております。

親戚の伯父さんは65歳の若さで早世されましたが、話を聞いてから20年。私は今、外から木島平村を眺めています。が、「村も結構有名になってきたよ」と、今年のゴールデンウィークに帰ったとき、お墓に手を合わせて来しました。

ボーリングで馬曲温泉の源泉を掘り当て、テレビのインタビューで嬉しそうに話していた親戚の伯父さんの顔が頭に浮かびます。



会報原稿募集中！

【送付先】

〒389の2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局
fax 0269の82の4121 ✉ kicho@kijimadaira.jp まひ

郵送・FAX・メールいずれかの方法でお願いします。